

西ノ河モミ・ツガ遺伝資源希少個体群保護林 [紀中森林計画区]

管轄森林管理局

近畿中国森林管理局

所在地

和歌山県日高郡日高川町

面積

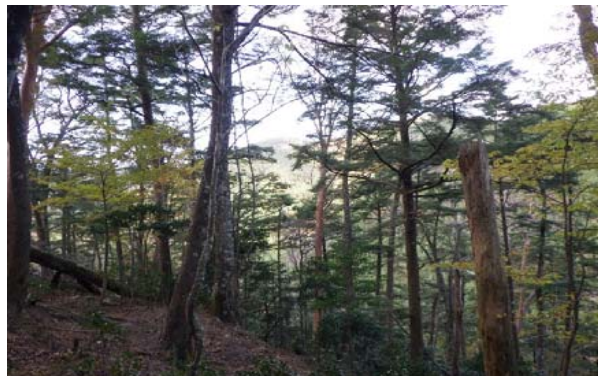
44.53ha

設定年

昭和63年

保護林の概要
(設定目的)

遺伝資源として重要なモミ、ツガを主体とする森林を保護・管理することを目的として設定。



林内の状況



衰退した下層植生(中央はネットによる保護区画)

モニタリング調査の概要

実施年度

令和元年度

調査項目

樹木及び下層植生の生育状況調査、森林被害の発生状況調査等

調査手法

森林詳細調査として、2つの調査プロットにおいて生育する樹木の樹種判別、胸高直径の計測等、下層植生の種組成や植被率の観測等を実施。併せて、各プロットへのアプローチルートを中心に植生の生育状況、森林被害の有無等を踏査により観察。

結果概要

[希少個体群の生育・生息環境となる森林の状況]

- ・樹木の生育状況に顕著な変化はみられない。
- ・ニホンジカの食害による下層植生の衰退がみられ、対象個体群の生育環境としては良好とは言えない状態である。

[保護対象種である希少野生生物の生育・生息状況]

- ・モミ、ツガの生育状況に顕著な変化はみられない。

[学術研究での利用状況]

- ・過去5年間では、学術研究等での利用はない。

[巡視等の実施状況]

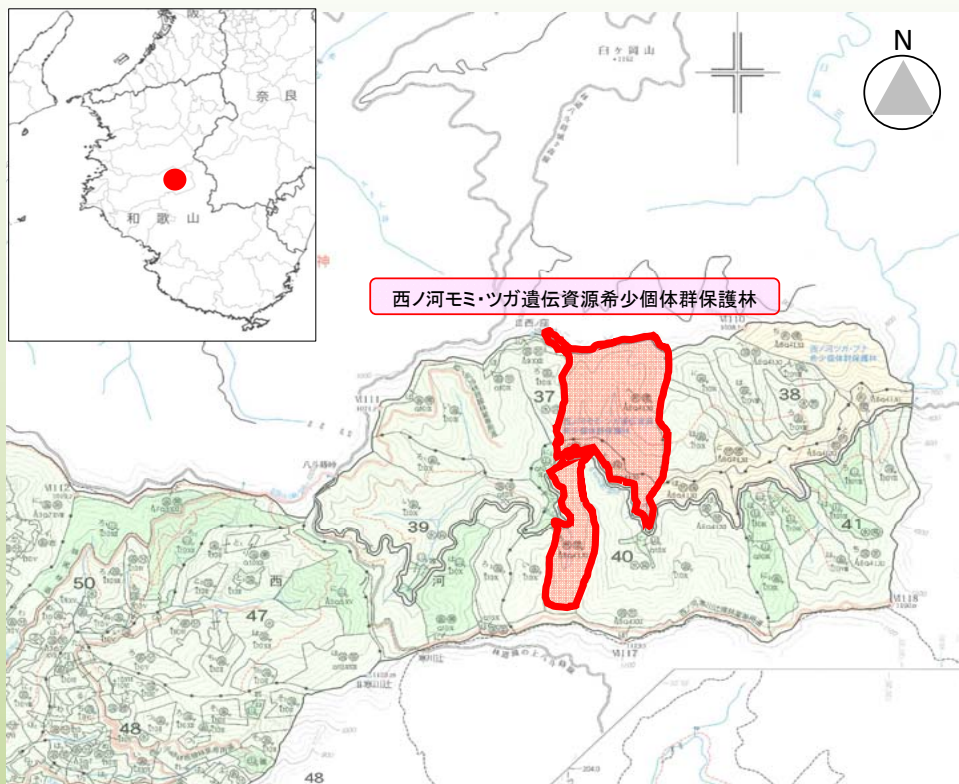
- ・月1回程度の巡視及び周辺域でのシカ捕獲を実施している。

[機能評価]

- ・シカ対策を引き続き実施する必要がある。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。

西ノ河モミ・ツガ遺伝資源希少個体群保護林 [紀中森林計画区]



保護林内での 注意事項

- ★国有林内の動植物の捕獲・採取はできません。
- ★国有林内では火気厳禁です。禁煙にご協力ください。
- ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。